



全国一般評議会

闘争情報

No.199

2010. 8. 31

東京都千代田区六番町 1

TEL 03-3263-0441

FAX03-5210-7422-5

中小・非正規雇用労働者の組織化を推し進め

全国一般合同労組運動の新たな飛躍を勝ち取ろう！

【全国一般評議会・第6回定期総会を開催/新たに「東京地方労組」を結成！】

8月22日～23日、東京・両国「KFCビル」において全国一般評議会第6回総会が開かれ約120人が出席した。総会は、道脇幹事の司会、大浦議長の開会のあいさつで始まった。

冒頭、大浦議長は、2010春闘の奮闘に敬意を表するとともに、引き続き年末一時金闘争に向けた取り組みを進めようと呼びかけた。また組織統合に関し、いわゆる「3県問題」の未解決について、これまでの両組織へのオルグ経過を述べ、今後も引き続き解決にむけ取り組みを進めていくとした。さらに今総会の第3号議案である、「東京地方労組」結成について経過をふれるとともに、評議会役員、自治労東京都本部とともに、首都圏を中心にしっかりと確立をしていきたいと述べた。



つづいて、自治労本部から軍司副委員長、自治労公共サービス民間労組評議会・青木事務局次長が挨拶。先の参議院議員選挙において、当選をはたした「えさきたかし」参議院議員もかけつけ、お礼と連帯のあいさつがあった。開催地を代表し、自治労東京都本部から池谷委員長より挨拶。東京、関東近郊における公契約条例の現在の状況を説明するとともに、中小、非正規労働者の運動、自治体の非正規職員の取り組みについて、連帯し、強化していきたいと述べた。

議事は、亀崎事務局長より2010年度の一般経過報告ののち質疑応答・採択。引き続き、第1号議案「2011年度運動方針(案)」、第2号議案「秋季年末闘争方針(案)」を種井事務局次長よりそれぞれ提起。2日目・23日には、三木副議長より第3号議案「全国一般東京地方労組の結成にかんする件」について提起した。

各地方労組から賃金未払いや組合つぶし攻撃との闘い、専ら派遣や職場復帰を求めている



各労組の闘いの報告と争議組合に対する報告もあり、引き続き全体で争議組合を支援していくことを確認し、争議組合支援の会場カンパも取り組まれた。

2日間を通し、会場からは、自治労との組織統合後、それぞれの県における取り組み報告、課題などの共有化について、多くの発言があった。地域運動を広げるため、原点にたつて中小労働者の結集軸として、さらには公共民間の仲間と協力し進めていくこと、理解を深めていくことなど各県において連携強化が重要であることを再確認。先進的な運動・取り組みを教訓に、全国各地域で活動の展開をめざそうと意思統一した。

また、労働者代表制の法制化についての危険性を訴え、労働者の尊厳をまもる取り組みの強化を求める発言や、春闘におけるベア要求断念は、中小にとってはイコール賃下げにつながる現実とともに、改めて、地域における春闘の強化、生活改善、格差是正につながる要求基準を明確にした闘いを求める発言などがあつた。

多くの代議員から積極的な発言をうけて、組織強化拡大に全力をあげ、すべての議案は、圧倒的多数の拍手で可決した。



「組織強化・拡大を実現し、争議組合を全面支援する決議」「憲法改悪に反対し平和と民主主義を守り拡充する決議」「労働法制改悪に反対する決議」の特別決議と「総会宣言」を採択し、第6回総会を終了した。